

2020/2021 年度 第 4 回全国委員会 議事録

日時: 2021 年 3 月 20 日(土祝) 13:00-17:00

会場: ZOOM

グループ推薦全国委員: (敬称略)

#	グループ	氏名	出欠
1	北海道地域	得能 由貴	1
2	埼玉地域	鈴木 正紀	1
3	千葉地域	加藤 晃一	1
4	東京地域	下山 朋幸	1
5	東海地域	中川 恵理子	1
6	京都地域	安東 正弦	1
7	大阪地域	吉田 弥生	1
8	兵庫地域	井上 昌彦	1
9	広島地域	楯 幸子	1
10	九州地域	柿原 友紀	1
11	学術基盤整備研究	田辺 浩介	1
12	地域文化研究	中島 慶子	1
		出席者数	12

常任委員: (敬称略)

#	役職	氏名	地域 G	出欠
13	委員長	呑海 沙織	東京	1
14	副委員長(筆頭)	赤澤 久弥	京都	1
15	副委員長	磯本 善男	北海道	1
16	常任委員	北川 正路	東京	0
17	常任委員	小山 莊太郎	東海・京都・大阪・兵庫	1
18	常任委員	西脇 亜由子	東京	1
19	常任委員	和知 剛	無所属	1
20	副委員長・事務局長	上村 順一	東京	1
			出席者数	7

常任(特定)委員: (敬称略)

#	役職	氏名	地域 G	出欠
21	事務局組織	青山 史絵	東京	1
22	事務局会計	澤木 恵	東京	1
23	広報	柘植 久美子	無所属	0
24	五十周年海外ツアー・広報	中筋 知恵	北海道	0
25	事務局組織・事務局会費徴収	渡邊 伸彦	京都	0
			出席者数	2

事務局: (敬称略)

市村 省二

【大学図書館問題研究会会則(抄)】

第 8 条 この会に委員長 1 名を含む委員 15 名以上 30 名以内からなる全国委員会をおき、会務を担当します。

3) 全国委員会は委員の過半数の出席により成立し、議決は出席委員の 3 分の 2 以上の賛成を必要とします。

配付資料:

1) 報告事項

1. 大学図書館研究会誌 投稿規程[2021年3月7日改定]
2. 大学図書館研究会 SNS 運用規約(ソーシャルメディアポリシー)[2021年1月11日修正]
3. 大学図書館研究会シンボルマーク使用規程
4. 『大学の図書館』『大学図書館研究会誌』の購読にかかる契約変更等意向調査結果報告
5. 2020/2021年度 収支状況報告
6. 2021-02 会報発送請求書トラブルについて
7. 2020/2021年度 会費納入状況報告
8. 出金内容明細
9. 地域グループ別会費納入状況一覧
10. 除籍者(会費未納者)リスト **取扱注意**
11. 会費長期(3年度分)未納者リスト **取扱注意**
12. 会員現況報告
13. 2022年以降の機関等への会報の販売について

2) 審議事項

1. 第 52 回全国大会実施概要(案)
2. 大学図書館研究会会則改正案
3. 綱領, ガイドライン, ミッション・ステートメントの取り扱いについて
4. 会員へのデジタル版頒布方法について (2021.2月)
5. 非会員への出版物の頒布について(案)

議事:

1. 報告事項	4
1.1. 小委員会・事務局	4
1.2. ワーキンググループ	5
1.3. グループ	5
2. 審議事項	6
2.1. 第 52 回全国大会 (担当: 全国大会小委員長/磯本)	6
2.2. 会則改正案 (担当: 委員長/呑海)	6
2.3. 綱領, ガイドライン, ミッション・ステートメントの取り扱いについて (担当: 委員長/呑海)	6
2.4. 会誌の名称変更 (担当: 会誌編集小委員長/和知)	7
2.5. 会員へのデジタル版頒布方法について (担当: 広報小委員長/中筋→呑海)	7
2.6. 非会員への出版物の頒布について (担当: 出版・管理 WG 長/呑海)	7
2.7. その他	エラー! ブックマークが定義されていません。
3. その他	7

司会: 呑海委員長
 記録: 西脇

今期小委員会一覧(敬称略)

#	略称	委員会名称	担当 (◎長)
1	大会	全国大会小委員会	◎磯本, 赤澤, 上村, 中筋, 渡邊
2	研究	研究企画小委員会	◎西脇, 小山, 運営サポート会員
3	会報	会報編集小委員会	◎上村, 磯本, 北川, 小山, 西脇, 和知, 運営サポート会員
4	会誌	会誌編集小委員会	◎和知, 赤澤, 北川, 小山, 運営サポート会員
5	広報	広報小委員会	◎中筋, 柘植, 運営サポート会員
6	記念	五十周年記念事業記念出版物 編集小委員会	◎北川, 上村, 小山, 呑海, 運営サポート会員
7	海外	五十周年記念事業海外図書館 研修ツアー検討小委員会	◎中筋, 呑海, 運営サポート会員

今期WG 一覧(敬称略)

#	WG 名称	担当 (◎長)
1	全国大会 WG	◎赤澤, 磯本, 上村
2	出版・管理 WG	◎呑海, 上村, 西脇, 和知

今期事務局一覧(敬称略)

#	略称	委員会名称	担当 (◎主担当)
1	事務	事務局	◎上村
2	出版	事務局出版担当	◎上村, 運営サポート会員
3	会計	事務局会計担当	◎上村, 澤木
4	会費	事務局会費徴収担当	◎渡邊, 赤澤
5	組織	事務局組織担当	◎上村, 青山, 渡邊
6	ML	事務局 ML 担当	◎磯本

1. 報告事項

1.1. 小委員会・事務局

1.1.1. 全国大会小委員会（担当: 磯本）[報告事項・資料なし]

1.1.2. 研究企画小委員会（担当: 西脇）

1) 次回 DOC(大図研オープンカレッジ)開催概要 [報告資料なし]

- 2021年6月5日(土)14:00-「効果的なガイダンス動画作成講座」(仮)

1.1.3. 会報編集小委員会（担当: 上村）

1) 編集作業進捗状況報告 [報告資料なし]

- 毎月状況確認中
- 「著作権規程承諾書」の回収強化

2) 『大学の図書館』の EBSCO 社データベースへの採録進捗報告 [報告資料なし]

- 前回全国委員会にて審議済

1.1.4. 会誌編集小委員会（担当: 和知）

1) 会誌投稿規程の「論文」「報告」の字数変更について [報告資料 1]

- ・デジタル化に伴い、会誌の字数を変更することについて報告があった。今後は投稿規定に沿って運用する。

1.1.5. 広報小委員会（担当: 中筋→和知）

1) SNS 運用規約の修正について [報告資料 2]

- ・現行の規約を修正した。

1.1.6. 五十周年記念事業記念出版物編集小委員会（担当: 北川）[報告資料なし]

- ・各地域グループからの原稿提出があり、刊行準備を進めている。

1.1.7. 五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討小委員会（担当: 中筋）

[報告事項・資料なし]

1.1.8. 五十周年記念シンボルマーク選定小委員会（担当: 和知）

1) シンボルマーク使用規程の別紙の整備について [報告資料 3]

- ・資料の通り別紙も整備した。今後は使用規程に基づき運用する(施行日は 2020 年 12 月 20 日)。

1.1.9. 事務局（担当: 上村）

1) 事務局業務進捗報告 [報告資料なし]

- 2020年12月20日(日) 2020/2021年度 第2回全国委員会
- 2021年1月11日(月祝) 2020/2021年度 第3回常任委員会
- 2021年2月7日(日) 2020/2021年度 第4回常任委員会
- 2021年2月10日(水)-17日(水) 第3回全国委員会
- 2021年3月7日(日) 2020/2021年度 第5回常任委員会

2) 運営サポート会員の公募 [報告資料なし]

- 現時点で応募者なし

1.1.10. 事務局出版担当（担当: 市村）

- 1) 『大学の図書館』『大学図書館研究会誌』の購読にかかる契約変更等意向調査結果報告 [報告資料 4]
 - ・資料に基づき, 調査結果の報告があった。2022 年の発行分(アウトソーシング予定)については, 基本方針(1-12 月契約・前払い)を決め, 例外処理をなくす方向とし, 例外については個別対応する方向であるが, 4-3 月契約や後払い希望機関などもある。
 - ・会報の基本方針案(複数の購読機関・支払方法)の変更も常任で継続検討(報告資料 13 参照)。

1.1.11. 事務局会計担当（担当: 澤木・上村）

- 1) 収支状況報告 [報告資料 5]
 - ・出版財政→一般財政は例年通り。会報の印刷費用については現在業者からの請求書送付待ち。
- 2) 会報 2021/02 号発送トラブル [報告資料 6]

1.1.12. 事務局会費徴収担当（担当: 赤澤・渡邊） [報告事項・資料なし]

- 1) 会費納入状況 [報告事項 7]
- 2) 会費徴収口座出金状況 [報告事項 8]
- 3) 地域グループ別会費納入状況 [報告資料 9]
- 4) 除籍者(会費未納者)リスト [報告資料 10]
- 5) 会費長期(3 年度分)未納者リスト [報告資料 11]

1.1.13. 事務局組織担当（担当: 青山）

- 1) 会員現況報告 [報告資料 12]

1.2. ワーキンググループ

1.2.1. 全国大会 WG（担当: 赤澤） [報告事項・資料なし]

- ・マニュアル作成進行中。

1.2.2. 出版・管理 WG（担当: 呑海）

- 1) 2022 年以降の機関等への会報の販売について [報告資料 13]

1.3. グループ [報告資料 グループ活動報告]

1.3.1. 北海道地域グループ

- ・特になし。一括徴収以前の会費未納者に関して(各支部での会費徴収状況):進展なし(動きなし)。

1.3.2. 埼玉地域グループ

- ・特になし。会費徴収については動きなし。

1.3.3. 千葉地域グループ

- ・合同例会実施。会費徴収については, 個人は特定し, 確認中。

1.3.4. 東京地域グループ

- ・活動, 予定報告。会誌希望者は 17 名。会費徴収については進捗状況不明。

1.3.5. 東海地域グループ

- ・特になし。会費徴収については該当者を特定しているが今後督促。

1.3.6. 京都地域グループ

- ・企画開催。
- 1.3.7. 大阪地域グループ
 - ・今後の活動予定報告。会費徴収については1名特定し郵送督促通知は出しているが再度送付予定。
- 1.3.8. 兵庫地域グループ
 - ・例会・合同例会など実施。企画準備中。
- 1.3.9. 広島地域グループ
 - ・研究会開催・グループ報刊行。支部時代の未納はなし。
- 1.3.10. 九州地域グループ
 - ・活動報告。支部時代の未納についてはおそくないが確認。
- 1.3.11. 学術基盤整備研究グループ
 - ・オンライン読書会開催。
- 1.3.12. 地域文化研究グループ
 - ・メールでの連絡確認中。

2. 審議事項

2.1. 第52回全国大会（担当：全国大会小委員長/磯本）〔審議資料1〕

- ・資料に基づき実施概要案について説明があり、下記の通りに進めることとした。
- ・日程 9/18-20, 大会スケジュール(ウエルカム・ガイダンスは2回実施, 記念講演実施, 交流会実施の方向), 分科会(オンラインのため昼食時間短縮, 10:00-13:00/14:00-17:00, 担当), シンポジウム開催, 実行委員公募, オンライン形式(Zoom), 自主企画については実行委員で検討。
- ・大会テーマについては設定しない。
- ・企業協賛をパッケージ化(基本/基本+オーラルプレゼンテーション開催)
- ・後援依頼については行わない。
- ・参加費について, 会員は無料, 非会員は3,000円とし, 参加費徴収方法は銀行振込の方向で進める。
- ・予稿集の原稿提出期限は5/15(土)。
- ・分科会担当について下記の通り決定した。

●午前

- 第1分科会 大学図書館史 加藤、小山
- 第2分科会 利用者支援 下山、安東
- 第3分科会 資料保存 楯、得能
- 第4分科会 キャリア形成 柿原、中川

●午後

- 第5分科会 学術基盤整備 田辺、西脇
- 第6分科会 図書館経営 鈴木、赤澤
- 第7分科会 図書館建築・デザイン 中島(地域文化)、吉田
- 第8分科会 出版・流通 井上、北川

2.2. 会則改正案（担当：委員長/呑海）〔審議資料2〕

- ・資料に基づき説明があり、各グループからも現時点では異論が出ておらず、今後は改正案を会員総会に諮ることとした。
- ・略称についてはウェブサイト上(以前はトップページに記載あり)で周知することとした。

2.3. 綱領, ガイドライン, ミッション・ステートメントの取り扱いについて（担当：委員長/

呑海) [審議資料 3]

- ・綱領・ガイドラインはアーカイブ化し、ミッション・ステートメントのみ維持することとした。既存のものに大きな変更は加えない。委員から出た意見は下記の通り。
- ・ミッション・ステートメントは比較的新しく、名称を変更し多少修正しこれだけにしてもよいのでは。
- ・綱領は歴史的文書としてアーカイブとしてはどうか。
- ・ガイドラインはまとまりが悪い。何を目的として定められたのかが明らかでない。大幅に改訂するか、アーカイブに入れる方がよいのでは。
- ・全て削除してはどうか。

2.4. 会誌の名称変更 (担当: 会誌編集小委員長/和知) [審議資料なし]

- 「大学図書館問題研究会誌」→次の 47 号から「大学図書館研究会誌」で刊行することとした。

2.5. 会員へのデジタル版頒布方法について (担当: 広報小委員長/中筋→呑海) [審議資料 4]

- ・資料に基づき説明があり、デジタル版頒布に関する運用方法を確認した。
- ・現状では会報へのアクセス数を確認する予定はないが、実施可否も含め常任で検討する。

2.6. 非会員への出版物の頒布について (担当: 出版・管理 WG 長/呑海) [審議資料 5]

- ・当面、図書館への紙版の販売は中止しない。資料に基づき説明があり、原則として非会員個人・図書館等へのデジタル版頒布・非会員個人への紙版頒布は行わないこととした。

3. その他

- ・会報バックナンバーの所蔵状況について(文教:4 月以降に調査再開～連休明けまで。その後各全国委員に調査依頼予定)。
- ・研究会誌については、査読体制を整備した。投稿論文の査読から刊行までが困難な状況のため、外部査読委員についても検討する。
- ・大図研業務のアウトソーシング化に関連して、全国・常任委員での日常業務分担など含め今後検討。

以上